

No.012 西新宿モード of 乗換案内(スマートシティアプリ)



実施場所：

西新宿エリア内

期間：

2022年1月15日～2022年3月31日

解決を目指す西新宿の課題：

- 西新宿エリアの賑わい創出に向けた、統一的な情報発信がされていない

実施内容：

1つのアプリで西新宿の移動と滞在が便利！新たな出会いと賑わいを創出！

西新宿の課題である昼夜の人口差を解消するべく、乗換案内アプリの中に「西新宿モード」を構築。人と人・人と場所の、新たな出会いから生まれる賑わいの創出を目指し、街の情報を集約、さらに、西新宿エリアの滞在を便利にする複数の機能を連携し提供した。



各社の強みを活かした機能を連携！

- ・飲食店の混雑状況をリアルタイムで確認
※5Gの利用で遅延なくリアルタイム配信を実現
- ・アプリから事前決済で楽々テイクアウト
- ・AR道標で移動中の方向を確認
- ・ビジネスマッチングで街の可能性を最大化

西新宿エリアで新たな情報を発見！

スマートシティカレンダーに街の情報を集約。目的の発見から移動ルートの表示まで、検索することなく表示される。

※本事業は、都の「令和3年度西新宿エリアにおける5Gを含む先端技術を活用したスマートシティサービス」の補助事業として実施しました。

効果検証結果（KPI）：

●西新宿モードの利用者数

- ・通知ユーザー数：120,436人
- ・サービス利用者数：2,386人

●サービスの満足度(アンケート)

- ・満足/とても満足：72%
- ・継続して欲しい：84%

まん延防止措置期間と重なったが、3,900万DLの乗換案内アプリを活用したことで、短期間でユーザーを獲得できた。利用者からは高い評価と継続を望む声を得られた。

実施結果（考察）：

利用データの分析から、1ユーザーが複数のサービス・機能を横断的に利用しており、スマートシティアプリとして更なる機能拡充や連携への期待が高まった。
最も評価が高かった「スマートシティカレンダー」では、検索不要の情報提供の有用性や、西新宿を訪れる人々に関心の高いイベントの傾向が明らかになった。
また、取得データの活用により、人の動きの把握や賑わいづくりに活用できると考える。

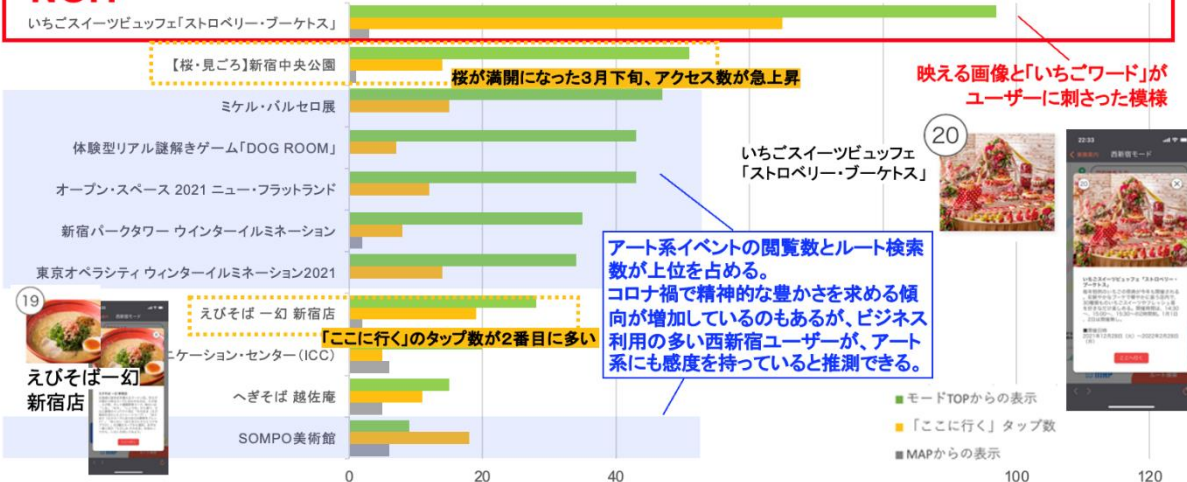
スマートシティカレンダーで新たな目的の発見から行動へ

画像で映えるコンテンツに加え
「アート系のアクセスと経路検索」が
上位を占めた

※期間中の掲載イベント数：59件



NO.1



ピープルカウンターで店舗の混雑状況を可視化！

実証期間中の混雑状況をデータ化！
報道発表や感染者数など
メディア情報に左右される都民心理が見える

